

天理市体育施設指定管理者選定審査基準表

(別紙)

審査項目		審査の視点
1 施設利用 (50点)	(1) 利用者の平等な利用の確保	施設利用における公平性の確保の具体性
	(2) 利用者に対するサービス向上提案	利用者サービス向上策の具体性・実現性
2 施設運営 (90点)	(1) 施設の利用促進策	利用促進策の具体性・実現性
		利用促進に係る広報・PR活動の内容
	(2) 地域や地元団体等との連携事業の提案	地域や地元団体等との連携の現実性
	(3) スポーツ・文化振興への取組み	スポーツ・文化振興に係る取組みの具体性
3 施設管理 (50点)	(1) 施設の適切な維持管理	施設管理・修繕計画等の具体性
	(2) 施設管理経費の縮減提案	経費の縮減提案の工夫及びその適切さ。
4 管理運営体制 (130点)	(1) 経営状況及び能力	継続的に施設を管理運営するだけの組織規模がある、又は確保できる見込みがあるか。
		継続的に施設を管理運営できる経営状況（資力・信用）にあるか。
	(2) 管理を安定して行う人員配置	指定管理業務遂行に十分な人員配置・勤務体制となっているか。
	(3) 類似施設等の管理運営実績	体育施設の指定管理者として実績を有しているか。
	(4) 危機管理体制の考え方	緊急時の体制や対応策の具体性
	(5) 日常の安全管理の取組み	防犯、防災等についての考え方
(6) 個人情報保護の取組み	個人情報等の保護に係る方針・体制の具体性	
5 自主事業 (70点)	(1) 既存教室・事業の継承と充実の提案	既存教室の継承・充実の実現性
		既存事業（トレーニング室設備等）継承・充実の現実性
	(2) 新たな教室・事業実施の提案	生涯スポーツの振興、利用者サービス向上のための提案となっているか。
(3) 市の地域性を活かした事業の提案	天理市第6次総合計画を考慮し、団体独自の強みを活かした事業の提案がなされているか。	
6 収支計画 (60点)	(1) 指定管理料	提案額には根拠があり、当該額で運営可能と考えられるか。
	(2) 管理運営経費	施設管理・事業運営に関する収支計画の妥当性。
	(3) 自主事業経費	既存事業（トレーニング室設備等）継承・充実のための費用が反映されているか。されていない場合の機器等調達方法は明確か。
7 指定管理料の削減 (50点)	指定管理料の削減	<p>下記計算方法による採点を行う。 $(\text{参考価格} - \text{提案額}) \div (\text{参考価格} - \text{最低提案額}) \times \text{配点}$</p> <p>※計算結果における小数点以下の端数は、四捨五入するものとする。 ※参考価格と最低提案額との差が1%未満である場合は、全ての申請団体について、一律、配点の50%を得点とする。</p>